

# 家庭でできる防災対策

## ■普段から心掛けること

### 天気予報や気象状況に気をつける

テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。



### 避難場所や避難路を確認しておく

災害時の連絡方法や避難場所・避難経路を確認しておきましょう。



### 非常食や持ち出すものを準備しておく



非常時持ち出しチェックリストを使って準備しましょう。

### 一人暮らしのお年寄りなどには気配りを



地域全体にも目を向けましょう。特に一人暮らしのお年寄りや病気の方には、普段からの気配りが必要です。

### 大雨や台風 zu 備えて、家のまわりを点検・整備しておく

家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨樋などは痛んでいないか確認しておきましょう。



### 地震発生 zu 備えて、家具が転倒しないようにしておく

家具は、転倒しても危険の少ない位置に移動したり、金具で固定して転倒しないようにしておきましょう。



## ■災害時に心掛けること

### ■洪水・高潮発生時■

#### 避難の呼びかけに注意を

市役所や消防署から避難の呼びかけがあった場合は速やかに避難しましょう。



#### 速やかに避難しましょう



避難の際には警察などの指示に従いましょう。

#### 避難する前に



避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

#### 動きやすい格好、2人以上での避難を



避難する時は、動きやすい格好そして2人以上での避難に心がけましょう。

#### お年寄りなどの避難に協力を



お年寄りや子供、病気の方などは、早めの避難が必要です。みんなで避難に協力しましょう。

#### 万が一、逃げおくれたときには

無理をせず近くの丈夫な高い建物に逃げましょう。



### ■地震発生時■

#### まず、自身の安全を確保する

まず第一に自身の安全を確保しましょう。テーブルや机の下に身をかくしましょう。



#### 火の始末は素早く確実に

使用中の火はみんなで声をかけ合い確実に消しましょう。



#### 非常脱出口を確保する

避難口を確保するために出口は必ず開けておきましょう。



※災害時、一人暮らしの方やお年寄りの方は、自分の所在を近所の住民や地区の民生委員などに必ず知らせましょう。